



BeforeAfterCV server

[ビフォーアフターシーブイサーバー]

macOS版 設定マニュアル

ver.180829

CVは、Comuter Visionを意味します。

・ 動作環境

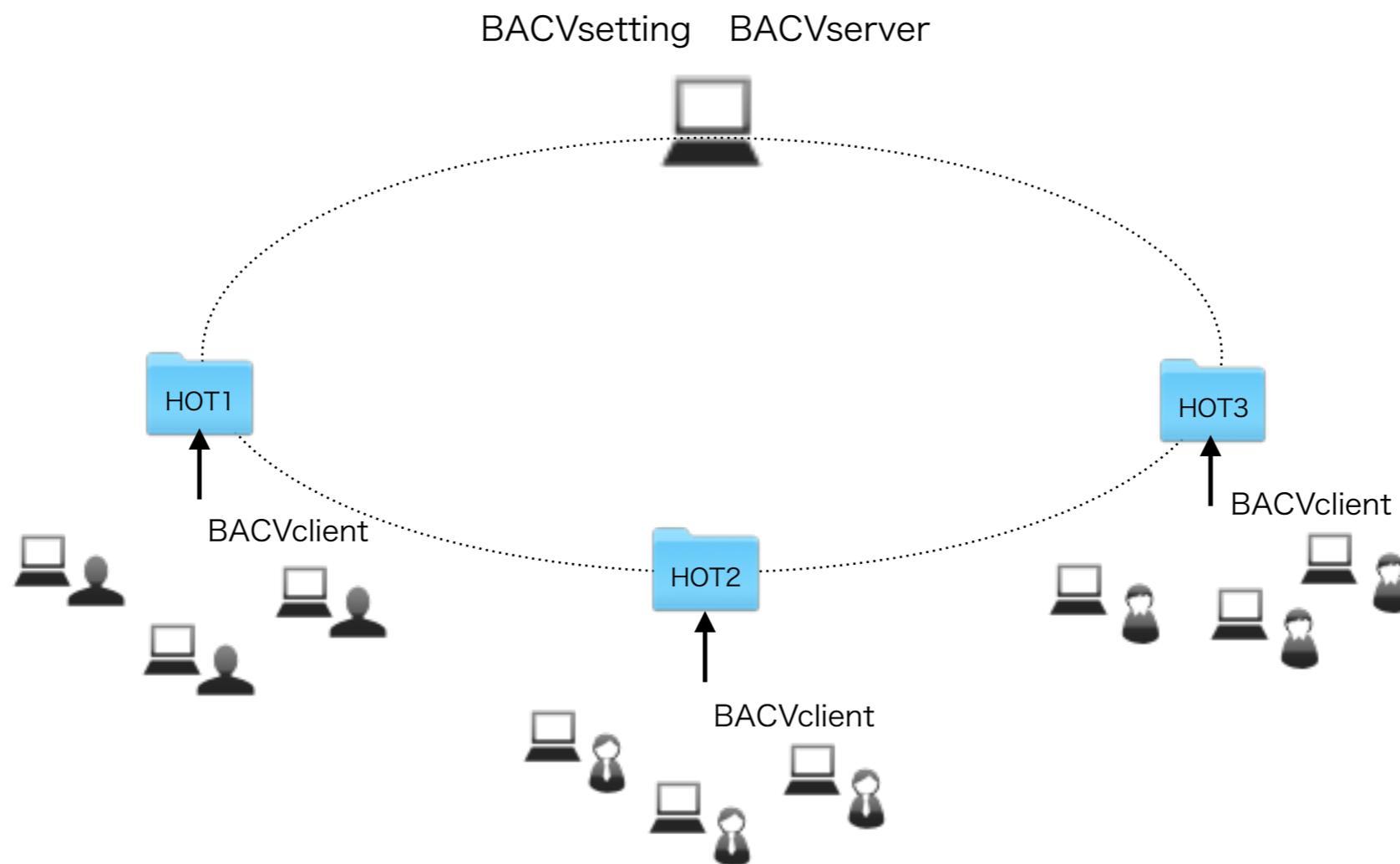
- ・ macOS10.8 (Mountain Lion) 以降
- ・ 比較PDFはフォントが埋め込まれていること

プログラム一覧

icon	アプリ名称	稼働	起動	終了	機能
	BACVserver	サーバ	ダブルクリック	強制終了	バックグラウンドで起動し続ける。 HOTフォルダへのデータ投入を検知し、比較処理を行う。
	BACVsetting	サーバ	ダブルクリック	終了ボタン	HOTフォルダの指定 HOTフォルダの処理パラメータの設定 管理者情報の設定 シリアル番号の設定
	BACVclient	クライアント	ダブルクリック	終了ボタン	HOTフォルダへのデータ投入を行う。 HOTフォルダの処理パラメータで、比較が行われる。
	BACVclient_full	クライアント	ダブルクリック	終了ボタン	HOTフォルダへのデータ投入を行う。 処理パラメータを設定して、比較が行われる。 (HOTフォルダの設定より、優先される)

icon	アプリ名称	ユーザインタフェース
	BACVserver	なし
	BACVsetting	 
	BACVclient	 
	BACVclient_full	 

利用イメージ



設定手順

No.	設定手順	確認事項
1	HOTフォルダを設定する	ユーザ、グループの権限を設定します
2	データ投入を確認する	サーバ機からHOTフォルダにデータ投入できるか確認します クライアント機からHOTフォルダにデータ投入できるか確認します
3	BACVsettingを起動する	1. 管理者情報、2. HOTフォルダ、3. 処理パラメータ、 4. シリアル番号 をBACVに登録する
4	BACVserverを起動する	1. 監視フォルダが表示されますので、確認します 2. 起動中の注意
5	BACVclientでデータ投入する	クライアント機からHOTフォルダにデータ投入できるか確認します
6	HOTフォルダの直下で比較する	10秒前後で処理を開始します 比較フォルダの直下に、log.txtを作成します
7	終了後、ENDフォルダに移動する	比較完了ならENDに、エラー発生はBADに移動します

1. HOTフォルダを設定する（サーバで実行）



管理者を必ず含めること!

システム環境設定の「共有」から、HOTフォルダとユーザと権限を設定します。

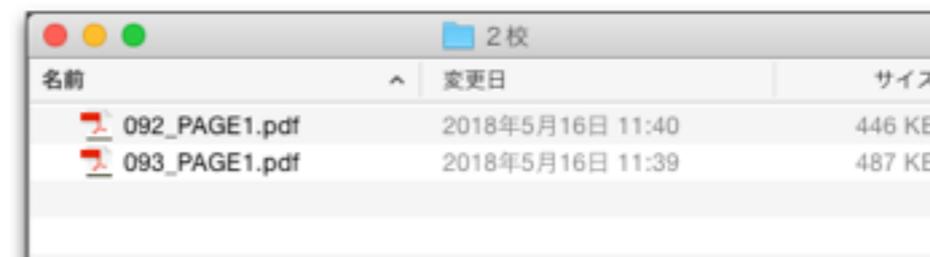
管理者（このキャプチャではkamata）は、読み/書き で必ず設定してください。

注) HOTフォルダはサーバ機内のフォルダを設定することを推奨します。

ネットワーク上のボリュームを指定する場合、管理者を登録できない場合があります。

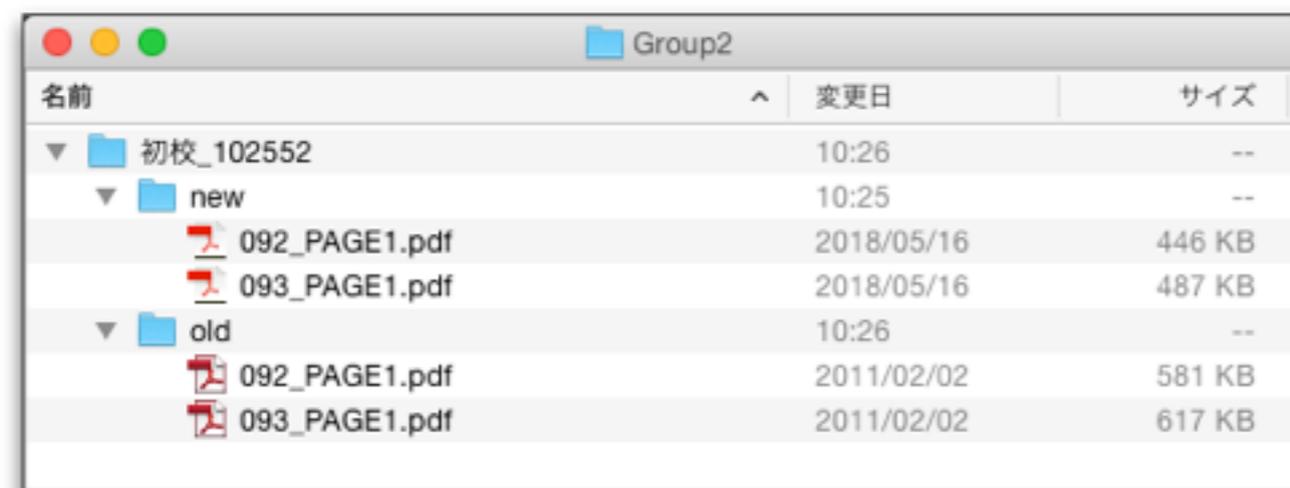
その場合、そのフォルダで読み書きできることを確認してください。

2. データ投入できることを確認する（サーバ機とクライアント機で実行）



BACVclientを起動し、Before、Afterに比較データをドロップ。

出力先に、前で設定したHOTフォルダを指定し、「比較」ボタンを押します



この段階では、まだ比較は行いません。
データ投入できること、権限に問題ないことを
確認します。

HOTフォルダに「Beforeのファイル名+時間」のフォルダが作られ、

その中に「old」「new」のフォルダが作られ、データがコピーされます。

コピーされることを確認したら、HOTフォルダにあるデータは削除してください。

これを、サーバ機とクライアント機の両方から行ってください。

パスワードを求められたり、コピーされない場合、HOTフォルダまたは投入者の権限設定に誤りがあると思われます。

システム管理者にコピーできるよう設定を依頼してください。

3-1. BACVsettingを起動する（サーバで実行）



管理者情報を登録します。

BeforeAfterCV Setting

比較処理 管理者情報 App情報

管理者名 (登録後は暗号化します):
Admin

管理者パスワード (登録後は暗号化します):
admin

クリア 登録

- ① 管理者情報のタブを選択します
- ② 管理者名とパスワードを入力します
- ③ 「登録」ボタンを押します
→ 完了ダイアログが出て、終了します



BACVsettingを終了後、再度起動すると、管理者情報は暗号化されて表示されます

BeforeAfterCV Setting

比較処理 管理者情報 App情報

管理者名 (登録後は暗号化します):
Nqzva

管理者パスワード (登録後は暗号化します):
nqzva

クリア 登録

3-2. HOTフォルダの登録

HOTフォルダを指定します



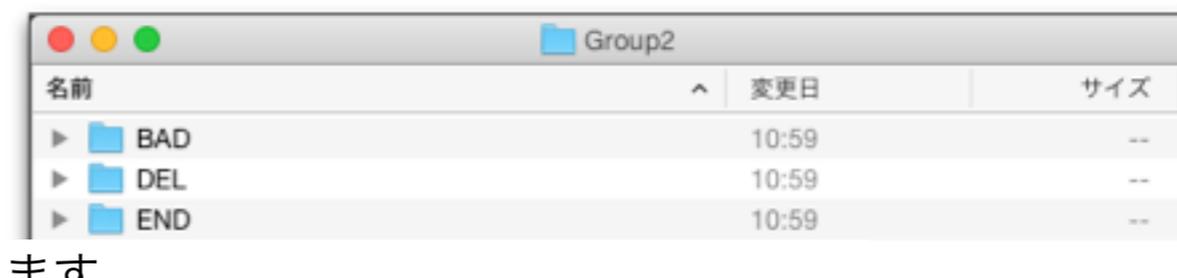
① HOT1に「共有フォルダの設定」のHOTフォルダを指定します。



② 「HOT設定」ボタンを押します。
→ 完了ダイアログが出て、



③ HOTフォルダに、BAD、DEL、ENDフォルダが作成されます。



注意：

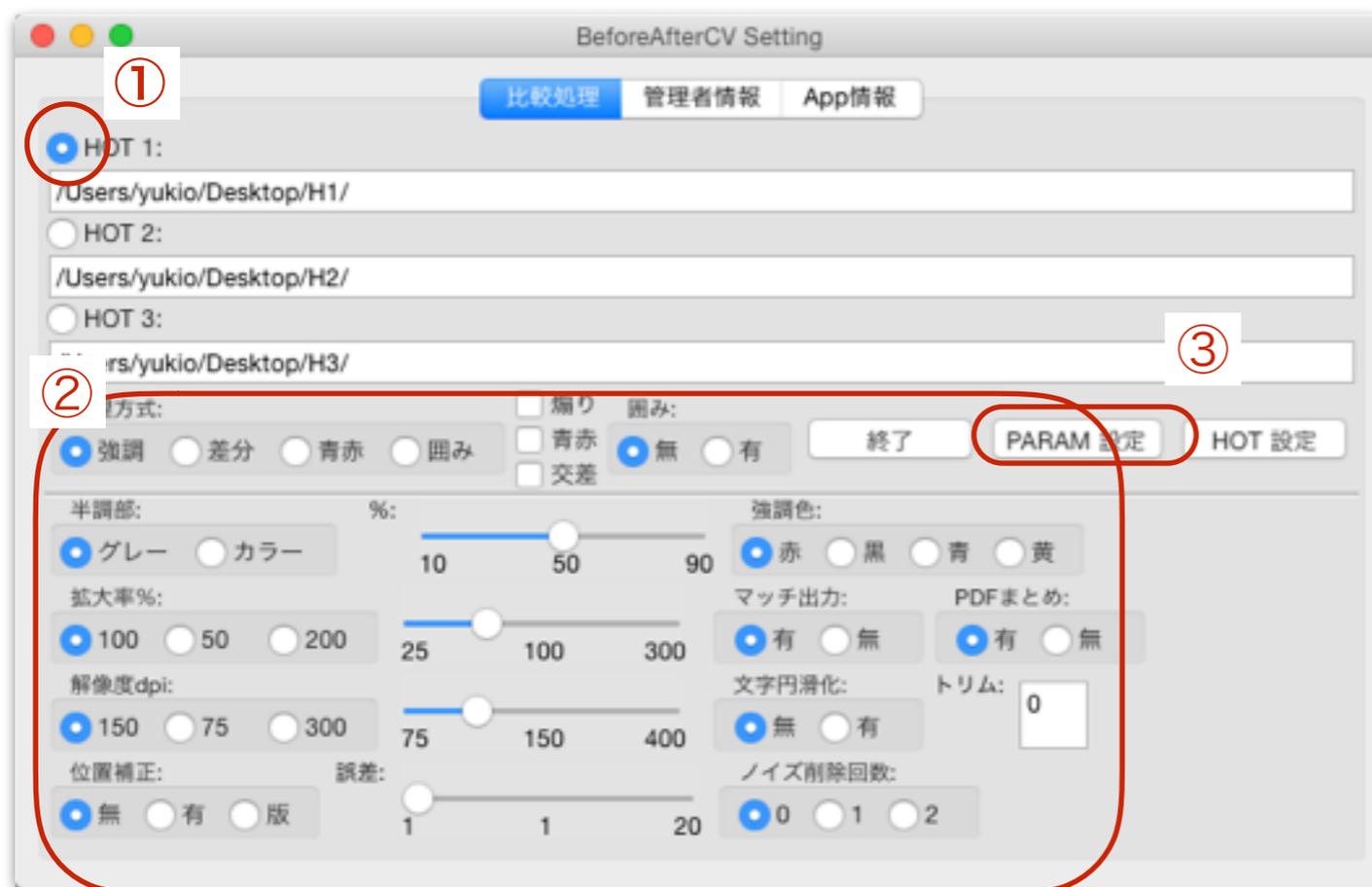
HOT設定ボタンを押すと、HOT1～3の全ての設定を行います。

HOTフォルダは、HOT1, HOT2, HOT3の3個まで作成できます。

一度、HOT設定をした後に、HOTの変更があった場合、BACVsettingで再設定が必要になります。

3-3. 処理パラメータの登録

HOTフォルダでどのような比較を行わせるか、パラメータを設定します。



①HOT1,2,3のどれを設定するか、チェックします

②パラメータをセットします
(詳細はパラメータ設定のマニュアルを参照ください)

③「PARAM設定」ボタンを押します。
→ 完了ダイアログが出て、終了します。



HOT2、3に設定する場合、上記と同様に
チェックをし、パラメータを設定し「PARAM設定」ボタンを押す を実行してください。

注意：

HOT設定と異なり、HOT1, 2, 3の個別の設定になります。

「各HOTにチェックを入れて、PARAM設定ボタンを押す」を繰り返してください。

3-4. シリアル番号の登録

シリアル番号を入力します



① App情報のタブを選択します

② 「シリアル番号入力」 ボタンを押します。

デモ版は、demo-BACV-DEMO-bacv が設定済みです。
20回使用できます。

評価版は、hyka-BACV-HYKA-bacvに設定してください。
上記いずれかになってない場合、入力してください。
正規のシリアルを入力すれば製品版になります。

正しい場合は、入力値が表示されます。

間違っている場合、

bad!-bad!-bad!-bad!の表示になります。

③ 「登録」 ボタンを押します

→ 完了ダイアログが出て、終了します

以上で、BACVsettingの作業は終了です。

「比較処理」タブにある「終了」ボタンを押して、終了してください。

4-1. BACVserverを起動する（サーバで実行）



- ①ダブルクリックして起動します
- ②左のダイアログが表示されます
(表示までに時間がかかる場合があります)
- ③HOTフォルダを確認してください
問題がなければ、OKボタンを押してください。

→ HOTフォルダの監視が始まります。

HOTフォルダの未定義、または、存在しない場合、ダイアログを出します。

OKボタンを押して終了します。

エラーの場合、BACVsettingを起動して、
HOT設定をやり直してください。



4-2. BACVserver起動中の注意

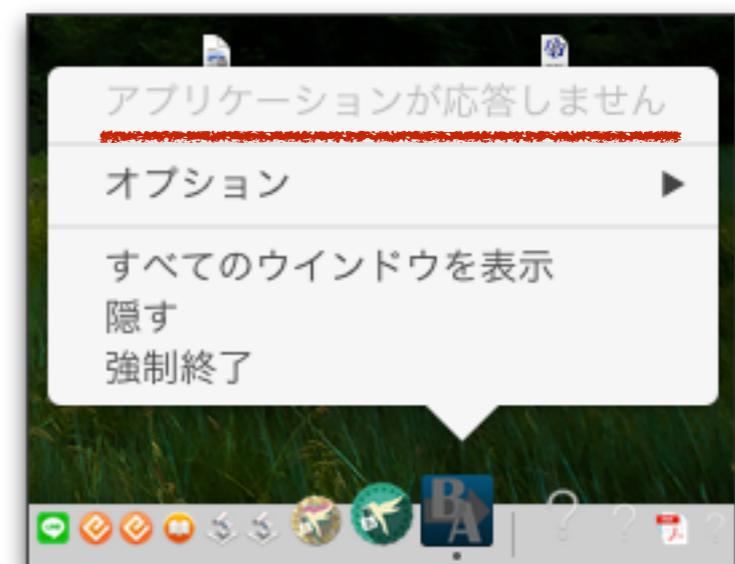
BACVserverは、2つのプロセスが実行されます。アクティビティモニタでは、次のように表示されます



The screenshot shows the macOS Activity Monitor window titled "アクティビティモニタ (すべてのプロセス)". The "CPU" tab is selected. The table below lists the running processes:

プロセス名	% CPU	CPU 時間	スレッド	アイドル・ウェイク…	PID	ユーザ	即時終了
BACVserver	0.0	0.50	4	0	1109	yukio	いいえ
BACVserver	0.0	1.33	3	0	1107	yukio	いいえ

起動中は、「アプリケーションが応答しません」と表示されます。



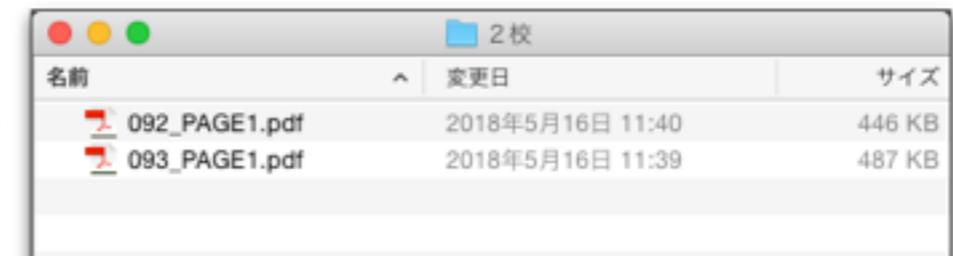
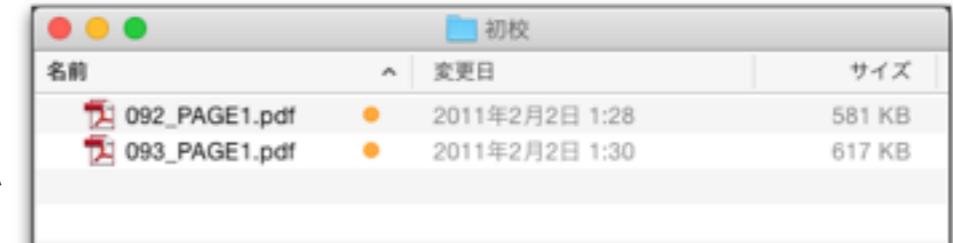
BACVserverを終了する場合

強制終了してください。

5. BACVclientからデータ投入する（クライアント機で実行）



クライアント機で、BACVclientを起動します。



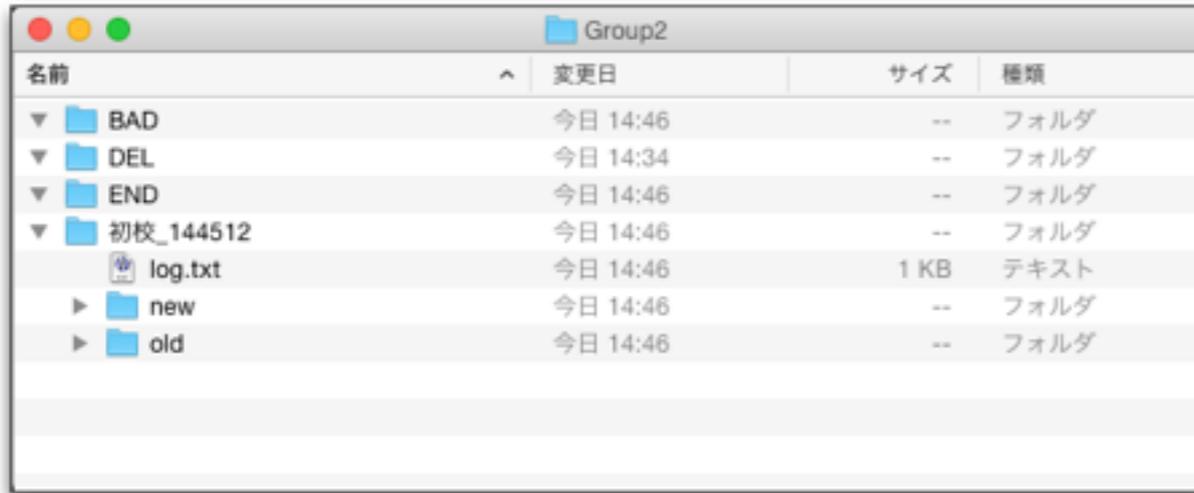
- ① Beforeに比較元データをドロップ、
Afterに比較先データをドロップします。
- ② 出力先に、HOTフォルダをドロップします。
- ③ 「比較」ボタンを押す
HOTフォルダに、データをコピーします。



コピー完了すると左のダイアログが出ます

6. HOTフォルダの直下で比較する

10秒程度で、データ投入を検知し、比較処理が開始されます

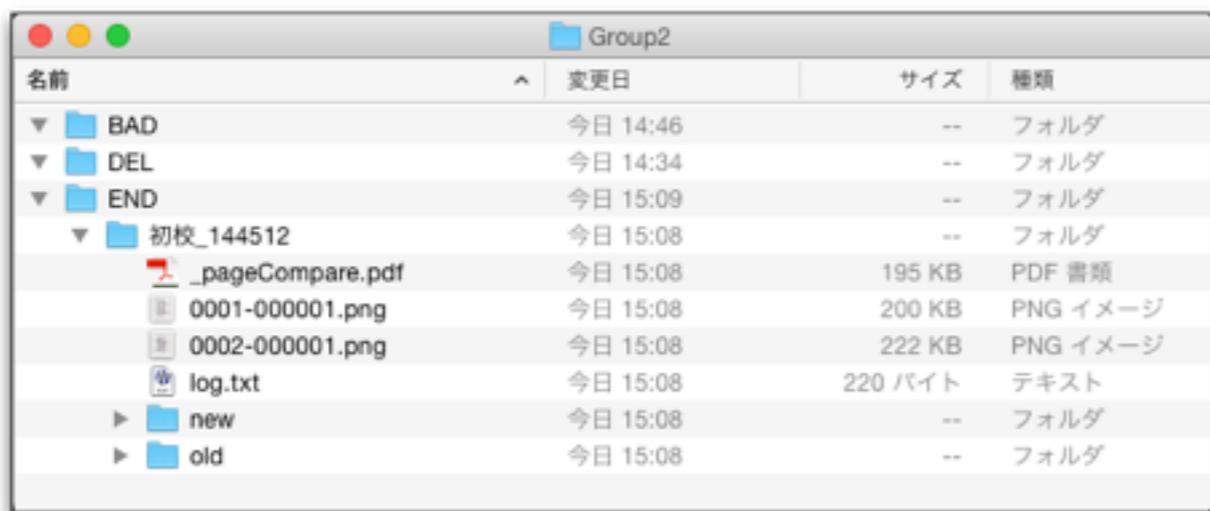


名前	変更日	サイズ	種類
▼ BAD	今日 14:46	--	フォルダ
▼ DEL	今日 14:34	--	フォルダ
▼ END	今日 14:46	--	フォルダ
▼ 初校_144512	今日 14:46	--	フォルダ
log.txt	今日 14:46	1 KB	テキスト
▶ new	今日 14:46	--	フォルダ
▶ old	今日 14:46	--	フォルダ

HOTフォルダに「Beforeのファイル名+時間」のフォルダが作られ、その中に「old」「new」のフォルダが作られ、データをコピーされます。

比較処理が始まると、log.txtを作成されます。

7. 終了後、ENDフォルダに移動する



名前	変更日	サイズ	種類
▼ BAD	今日 14:46	--	フォルダ
▼ DEL	今日 14:34	--	フォルダ
▼ END	今日 15:09	--	フォルダ
▼ 初校_144512	今日 15:08	--	フォルダ
_pageCompare.pdf	今日 15:08	195 KB	PDF 書類
0001-000001.png	今日 15:08	200 KB	PNG イメージ
0002-000001.png	今日 15:08	222 KB	PNG イメージ
log.txt	今日 15:08	220 バイト	テキスト
▶ new	今日 15:08	--	フォルダ
▶ old	今日 15:08	--	フォルダ

比較が終了すると、ENDフォルダに移動します。
エラー等あった場合、BADフォルダに移動します。

• 自動削除処理

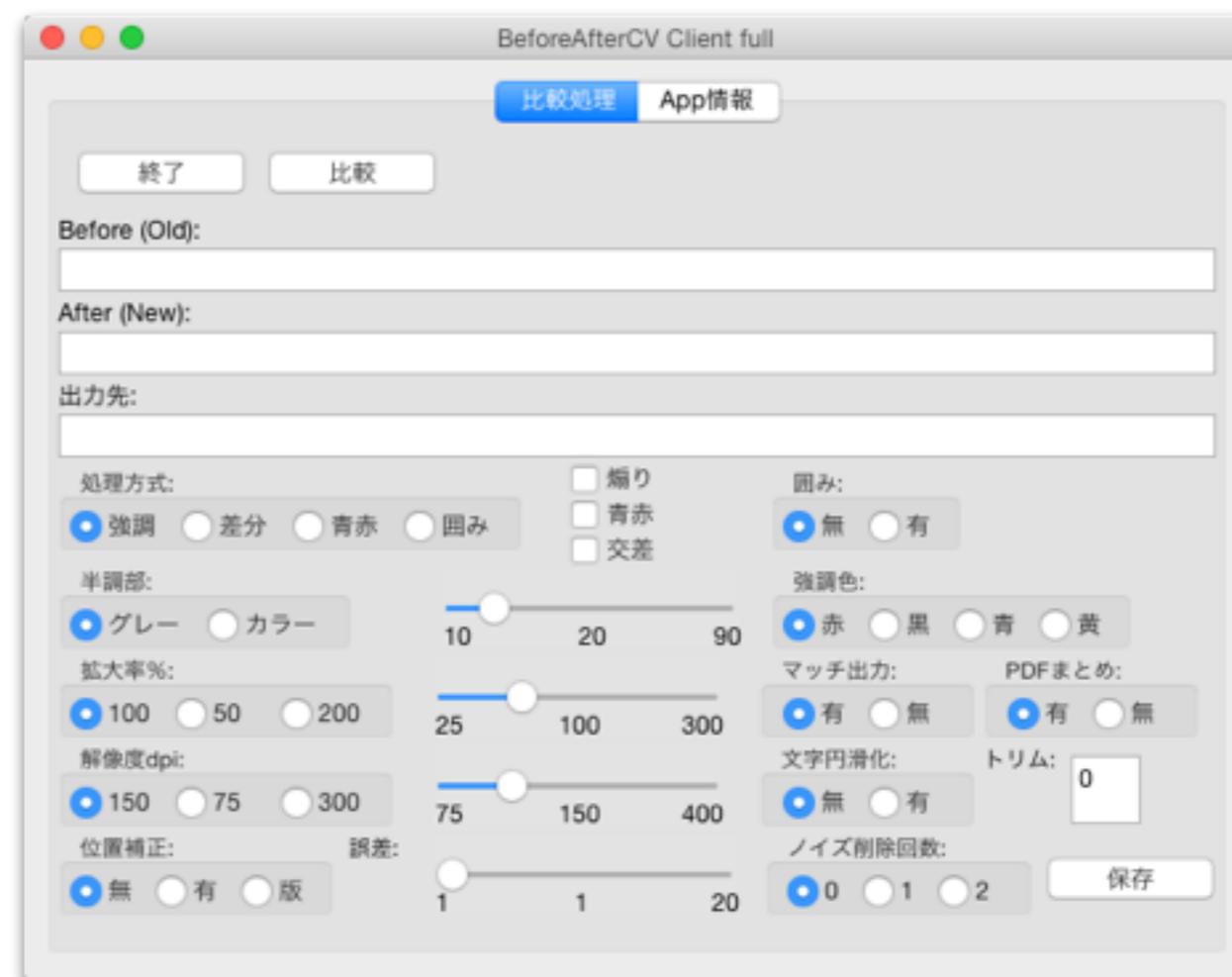
ENDフォルダ、DELフォルダ内のデータは、比較処理が行われるタイミングで、作成後からの経過時間をチェックしています。

24時間経過したものは、DELフォルダに移動します。

48時間経過したものは、自動削除します。

BADフォルダ内のデータは自動的に削除しません。

🔗 BACVclientとBACVclient_fullについて



どちらもHOTフォルダへのデータ投入ツールです。

BACVclientは、HOTフォルダに設定した処理パラメータに従って、比較処理を行います。

BACVclient_fullは、処理パラメータを投入者が設定できます。

クライアントで自由な設定で処理させたくない場合はclientを、そうでない場合client_fullを配布してください。

改訂履歴

- 2018.05.10 …… 新規作成 評価版設定マニュアル
パラメータ編は、個人版マニュアルより流用
- 2018.05.28 …… maOS10.8以降に修正
- 2018.06.01 …… 加筆・修正
- 2018.07.10 …… 180709版のUIに変更
- 2018.07.19 …… 180711版のUIに変更
- 2018.08.29 …… 製品版用に修正

(株)シーティーイー

〒112-0005 東京都文京区水道1-9-1

Tel : 03-5689-4161 Fax : 03-5803-3381

Mail : product-support@web-cte.co.jp